

# 鎌倉交響楽団第91回定期演奏会

2008年 6月14日(土)14時 開演

鎌倉芸術館大ホール

【後援】鎌倉市教育委員会  
鎌倉エフエム放送

【助成】財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団



©式部 昭

## プロフィール

### 指揮/角 岳史 (すみ たけし)



島根県に生まれる。東京学芸大学芸術課程音楽科卒業。指揮と作曲を学ぶ。1995年よりウィーンに留学し研鑽を積む。

1996年より(財)日本オペレッタ協会の全ての公演に参加し、指揮者または合唱指揮者として、『こうもり』『メリー・ウィドウ』をはじめとする数多くのオペレッタに携わる。

オペラでも、これまで各地の団体にモーツァルトの『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『魔笛』、ヴェルディの『椿姫』『リゴレット』、プッチーニの『ボエーム』、ビゼーの『カルメン』、フンパーディンクの『ヘンゼルとグレーテル』などを指揮。1998～1999年シーズンには劇団四季のロングラン公演『オペラ座の怪人』でミュージカル指揮者としても活動。またオーケストラや合唱の指揮者、

指導者としても各方面で活躍している。現在、東京オペレッタ劇場音楽監督、(財)日本オペレッタ協会指揮者。

近年では、コンサートやオペレッタの舞台のプロデュース、構成演出なども手がけている。

指揮を井崎正浩、湯浅勇二、松尾菜子、ヴァラディ・カタリン、ルドルフ・ビーブルの各氏に、作曲を故青木祐二、吉崎清富の各氏に師事。

### ピアノ/芹澤 佳司 (せりざわ けいじ)



東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学及び大学院修士課程を修了。

大学院在学中にルームミュージック財団より奨学金を受け、ウィーン国立音楽大学へ留学する。

第3回ABC新人コンサートで最優秀賞を受賞。第4回マリアカナルス国際コンクール第2位入賞。第2回プロコフィエフ国際コンクール第2位入賞。併せて、コンフェルト賞を含む2つの特別賞を受賞。

日本国内はもとよりサンクト・ペテルブルグ、ウィーンなどでリサイタルを行っている。

1991年より開催されている富士山麓国際音楽祭には、ソロ及び室内楽で出演し、国内外で活躍している演奏家たちと共演する。

1999年、NHK・FMリサイタル出演。2000年プロコフィエフ国際音楽祭とプロコフィエフ・ユース国際コンクール(サンクト・ペテルブルグ)、2003年第2回サンクト・ペテルブルグ国際ピアノ音楽祭に、演奏者、審査員として招かれる。

また、大阪フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、スロバキア・ゾリステン、ベルゲン・フィルハーモニー管弦楽団(ノルウェー)などとも共演し、好評を博している。

2003年より作曲家シリーズ(全10回)としてプロコフィエフ(2003)、バルトーク(2005)、ブラームス(2006)、ベートーヴェン(2007)の作品を取り上げ、好評を博す。

バルトークの演奏会に対して2005年大阪文化祭賞奨励賞を受賞する。

これまでに、高橋八代、前田環子、辛島輝治、R・ケラー、O・マイセンベルグ、M・クリストの各氏に師事。

現在、大阪音楽大学准教授。日本ピアノ教育連盟、日本演奏連盟、全日本ピアノ指導者協会、神戸音楽家協会各会員。

♪今回の演奏会にあたり、ご指導いただいた先生がたく敬称略♪

木原亜土、小泉雅彦、高山泰利、平林 剛、三宅伸哉

# 鎌倉交響楽団第91回定期演奏会

Kamakura Symphony Orchestra The 91st Regular Concert

[指揮] : 角 岳史  
Takeshi SUMI, Cond.

## 歌劇「オイリアンテ」序曲 Euryanthe, Overture

C.M.V. ウェーバー  
Carl Maria von Weber

## ピアノ協奏曲第3番 ハ長調 作品26 Piano Concerto No.3 in C Major, Op.26

S. プロコフィエフ  
Serge Prokofiev

----- 休憩 Intermission -----

## 交響曲第4番 ホ短調 作品98 Symphony No.4 in E Minor, Op. 98

J. ブラームス  
Johannes Brahms

## プログラム・ガイド

### ウェーバー作曲 歌劇「オイリアンテ」序曲

ウェーバーは40年の生涯に数多くの歌劇を世に送り出しましたが、その中でも最も有名な作品である「魔弾の射手」の成功の後に、劇場支配人からの依頼で、歌劇「オイリアンテ」を作曲しました。物語は、2人の伯爵が絶世の美女であるオイリアンテ姫を巡って争うというもので、13世紀のフランスの伝説を基に書かれた台本に対して音楽が附けられました。現在は、この歌劇の全曲が演奏されることはありませんが、序曲は盛んに演奏されています。

音楽は、冒頭から明るく力強く開始します。木管楽器を主体とした勇壮な第一主題を経て、弦楽器の優美な第二主題が始まります。音楽は盛り上がりを見せますが、やがてミュートをつけた弦楽器のみの物悲しい旋律に移ります。続いて第一主題をモチーフにした短調の旋律が低音楽器にて決然と奏され、音楽は次第に盛り上がりながら頂点で冒頭のテーマが再現されます。その後、両主題が現れてクライマックスに向けて音楽は盛り上がり、愛の歌が力強く鳴り響き音楽は終わります。

### プロコフィエフ作曲 ピアノ協奏曲第3番 ハ長調 作品26

このピアノ協奏曲第3番は、プロコフィエフが作曲した5つのピアノ協奏曲の中でだけでなく、現代のピアノ協奏曲の中でも最も有名な作品の一つです。完成は1921年で、当時流行し始めていた「新古典主義」と呼ばれるカテゴリーに位置づけられています。そのため、本日演奏するウェーバーやブラームスといったロマン派の音楽とは異なる、メロディックだがモダンな、生き生きとしつつもメカニク的な、力強いサウンドでシニカルな印象をお持ちになるかも知れません。

余談ですが、この曲は、作曲技法や響きが斬新だけでなく、演奏技術も高度なものを奏者に要求しています。私たち鎌倉交響楽団がこの演奏会に向けた練習を始めたばかりの頃、とあるヴァイオリン奏者が、「背伸びをしたら手が届く曲もあるけど、今回は厳しいなあ」と帰道こぼしていました。しかし、心配無用です。スリリングなオーケストラの演奏にご期待ください。

#### <第一楽章 アンダンテ・アレグロ>

冒頭の旋律とそれに続く第一、第二主題を中心としたソナタ形式と呼ばれる構成になっていますが、通常のそれよりも自由で広がりのある音楽が展開されます。

#### <第二楽章 アンダンティーノ>

冒頭の木管楽器による主題と続いて登場するヴァイオリンによる主題をベースに、5種類の異なる性格の変奏がなされます。

#### <第三楽章 アレグロ・マ・ノン・トロツポ>

冒頭の低音楽器によるメロディーは、プロコフィエフがアメリカへの亡命の途中に滞在した日本で聴いた長門「越後獅子」の音楽からヒントを得ているという俗説がありますが、最近では別の作品からの流用であるとの説も有力のようです。第三楽章ではこの旋律が繰り返し出現し、途中ピアノ独奏とオーケストラとの細かいパッセージの掛け合いや、木管楽器から始まる美しいメロディーが弦楽器やピアノに受け継がれていく部分が挿入され、力強いクライマックスを経て曲が終わります。

## プログラム・ガイド

### ブラームス作曲 交響曲第4番 ホ短調 作品98

交響曲第4番は、ブラームスが作曲した最後の交響曲です。この曲をブラームスの他の交響曲や同時代の他の作曲家の音楽と比較すると、感覚的、また作曲技法的ないくつかの特徴があります。

まず、全楽章を通じて、哀愁を帯びた、どこか寂し気な雰囲気覆われているような印象があります。これは、作曲当時すでに50歳を過ぎていたにも関わらず独身であったことによる寂しさや、作曲活動を行っていた滞在地の気候風土、当時ブラームスが読んでいた書物の内容など諸説理由が挙げられていますが、少なくともそれまでに書かれた3つの交響曲とは性格の異なる音楽であることは間違いのないと言えるでしょう。

また、作曲技法についても注目すべき点があります。第2楽章で教会音楽に関連する技法を用いたり、オーケストラの華やかな響きを避けたりという部分もありますが、特に第4楽章でパッサカリアを用いた点が大きな特徴と言えます。パッサカリアは別名シャコンヌとも呼ばれており（厳密に言えば両者は異なりますが）、一つの短い旋律を反復して登場させ、一種の変奏曲のような形式とする表現方法です。この技法は、主にバッハを中心とするバロック時代に頻りに利用されており、ベートーヴェンも何度か用いましたが、その後は特に交響曲などでは使われなくなりました。しかしブラームスは、ハイデルンの主題による変奏曲でこの技法を復活させ、この曲の最終楽章でも再び活用しました。

季節は異なりますが、木の葉が舞い落ちる晩秋のようなもの悲しさを思い浮かべつつ、ブラームス晩年の傑作をお楽しみください。

#### <第一楽章 アレグロ・ノン・トロppo>

ヴァイオリンによる美しくため息をつくような第一主題から始まり、その旋律が様々な形で展開されていきます。チェロとホルンによるのびやかな第二主題にもほの暗さがあり、途中呈示部で明るさもありますが、終結に向けて第一主題が力強く奏され、この楽章は終わります。

#### <第二楽章 アンダンテ・モデラート>

冒頭のホルンと木管楽器による旋律は、古いフリギア旋法を活用したものです。この旋律を使った第一主題と、チェロによって表情豊かに奏される第二主題をベースとした展開部の無いソナタ形式で構成されています。

#### <第三楽章 アレグロ・ジョコーソ>

全合奏による力強い第一主題で開始し、その後ヴァイオリンによる伸びやかな第二主題が登場します。ファゴットとホルンにて第一主題が穏やかに奏される場面もありますが、全編に渡って強い推進力が保たれたままこの楽章は結ばれます。

#### <第四楽章 アレグロ・エネルジーコ・エ・パッションート>

前述のとおり、パッサカリアと呼ばれる変奏曲風の楽章で、冒頭に管楽器によって奏される8小節のフレーズが30回は繰り返されますが、楽章全体はソナタ形式のようにまとまられています。主題によって奏される第12変奏から第23変奏までは展開部のような位置づけで、第24変奏で冒頭のフレーズが再度登場します。第30変奏の後、主題を使いながら終結に向けて盛り上がり、情熱的に音楽が締めくくられます。

(K.S)

### 員出演者名簿

常任指揮者：古谷 誠一  
 名誉団長：日比谷 平一郎  
 団長：山本 賢二  
 ライブラリアン：石橋 智子

コンサートマスター：五味 俊哉  
 事務局長：田中 幸一  
 会計：曾根 民子

マネージャー：芥川 敬/今城 信彦  
 榎本 圭三/船島 茂樹  
 金澤 久仁子

#### 1st Violins

青木 淑子  
 青柳 由紀  
 梅原 哲郎  
 遠藤 勝智  
 小原 治子  
 川西 清美

#### Violas

●河原 寛  
 桐本 圭三  
 五味 晶子  
 ●五味 俊哉  
 鈴木 政彦  
 武政 宏晃  
 土門玄太郎  
 土門 寛子  
 本山まり子  
 油谷 伸一

#### 2nd Violins

新井 俊成  
 石川 雄太  
 石橋 智子  
 岩谷かおり  
 大谷多満江  
 祐原 穂貴  
 重兼 文恵  
 ●白水 千晶  
 菅井 直介  
 鈴木 渉子  
 曾根 民子  
 ●高橋 良子  
 船島 茂樹  
 中橋美木子  
 馬場 渥子

#### 望月由佳子

八木 春江  
 山岡 祐介  
 山崎 隆  
 依田ゆめ子

#### Violas

阿部 明美  
 石川 まり  
 梶 成彦  
 小原 克馬  
 梶原 康子  
 ●佐々木敬史  
 田中 順子  
 中川 孝之  
 中村 恵  
 正本 基生  
 三門サカエ  
 ●水上 清

#### Cellos

●飯田 達男  
 大庭 伸仁  
 梶 淳子  
 重兼 寿夫  
 佐藤 洋子  
 志村 篤子  
 鈴木 達広  
 中井 良樹  
 中野太一朗  
 ●西山 優子  
 二川 有子

#### Double Basses

大内 達郎  
 佐藤 正  
 ●中村 安孝  
 原 宏造  
 ●福島 晋哉  
 丸 陽子  
 三上 正人  
 矢野 健  
 渡辺 均

#### Flutes & Piccolo

菊川 秀夫  
 瀬島美奈子  
 曾根 美樹  
 ●高橋 弘子  
 中澤茉莉子

#### Oboes

中橋 英純  
 ●山岸 一哉  
 山本 賢二

#### Clarinets

内田千枝子  
 片山真知子  
 鈴木 美緒  
 ●前沢 実  
 望月 俊哉

#### Bassoons

富井 一夫  
 三原 一真  
 ●矢吹 紀子

#### Horns

芥川 敬  
 市川 靖  
 白井 賢司  
 露木 朋子  
 福地 亜希  
 ●宮崎 敏幸  
 山崎 和之  
 山田 克彦

#### Trumpets

後藤三穂子  
 ※竹内 純子  
 津金 勝枝  
 ●福地 稔栄

#### Trombones

有賀 功  
 ●桜井 貴志  
 瀬島 一海  
 石川 創作

#### Percussion

今城 信彦  
 ●太田 純  
 高橋 正彦  
 箕田 俊之

●：ハートリーダー

※：賛助出演

### Implant Center KAMAKURA



### 田中歯科御成町

インプラント・審美歯科  
 鎌倉駅西口みずほ銀行向かい・勝烈庵2階  
 TEL&FAX 0467-24-0882 <http://www.tanaka-dc.com/>

**鎌倉交響楽団 演奏会のご案内**  
<http://homepage2.nifty.com/kso/>

♪第45回室内楽演奏会  
 日時：2008年8月9日(土)14時開演予定  
 場所：鎌倉生涯学習センター ホール 入場料：無料  
 曲目：小編成のアンサンブルを予定しています。

♪鎌倉交響楽団 市民文化祭2008 特別演奏会(第92回)  
 日時：2008年11月1日(土)14時開演予定  
 場所：鎌倉芸術館 大ホール 入場料：¥1,000(金庫自由・当日券有予定)  
 曲目：ドヴォルジャーク スケルツァ・ア・プロンチョーゾ 莫二長調  
 マーラー 交響曲第5番 嬰ハ短調  
 指揮：横島 勝人

♪第7回ファミリーコンサート  
 日時：2009年3月7日(土)14時開演予定  
 場所：鎌倉芸術館 大ホール 入場料：¥1,000(金庫自由・当日券有予定)  
 曲目：詳細未定

HAIR SALON

**JURI et MODE**

鎌倉市御成町11-2  
 (0467-22-4105)  
 TEL.(0467)22-4105

鎌倉といえば・・・

**鳩サブレ**

豊島屋 鎌倉八幡宮前通り  
 TEL.0467-25-0810(代)



和風居酒屋 **花のれん**

営業時間  
 平日 PM4:30~AM12:00 休日 PM5:00~AM12:00  
 大晦日・元旦 休業  
 ☎(0467)46-0080



信頼と確かな技術の店  
 メガネの専門店

八幡宮前通り  
**森川眼鏡店**  
 メガネの事ならなんでも相談  
 お気軽に。

- 遠中近多焦点レンズ
- 中近多焦点レンズ
- 近近用レンズ

あなたに合ったメガネ  
 を御製致します。




**TAKUZO** 弦楽器工房 拓哉  
弦楽器製作・修理・販売

神奈川県横浜市港北区  
 鶴屋町1-497-11  
 TEL&FAX: 045-423-4233  
 ■営業時間: 10:00~19:00  
 ※10:00~13:00 予約制  
 ■定休日: 日・月・祝祭日

vn-takuzo.com



世界で一番小さいデパート “大切な人に、そして自分にもプレゼント”

**アトリエ K&T**

古布ちりめんの香袋など  
 オリジナル商品、かわいいもの、業敵なもの、  
 両手いっぱい有ります!

営業時間 / 11:00 ~ 17:00 定休日 / 月、火曜日  
 〒248-0003 鎌倉市浄明寺3-2-27 TEL.0467-22-2615




健保・労災取扱

**大船接骨院**

佐藤和義  
 大船駅東口ルミネ前  
 サトウビル  
 ☎0467(45)6700(代)

輸入楽譜専門

全国すぐ  
 郵送します。

KAMAKURA  
**MUSJCA**

(株)カマクラムジカ  
 TEL.0467-24-8766  
 FAX.0467-22-9755  
 〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33  
 定休日 = 日曜日・祝祭日



クラリネット

レッスンしてみませんか?  
 (フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307  
 川下方 TEL.045-865-4885  
 片山クラリネット教室

1枚4役!

**横浜バンクカード**

①キャッシュカード機能 ②ローンカード機能  
 ③デビットカード機能 ④クレジットカード機能

横浜バンクカードは、4つの機能をあわせ持つ、とても便利な横浜銀行のキャッシュカードです。  
 ※お申し込みの際に、当行所定の審査がございます。審査によってご自身の状況に合わない場合がございますのでご了承ください。

①お申し込みの窓口  
 (ほまぜん)ダイレクト(おkinセンター)  
 ハロ-サービス ☎0120-188-824  
 鎌倉支店 TEL:0467-23-3131

②電話受付時間  
 銀行窓口営業日の  
 午前9時~午後5時

**横浜銀行**



耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

**芋川耳鼻科クリニック**

鎌倉・小町壱番館ビル3階 院長 芋川英紀  
 電話 (24)7273

製作・修理・毛替・販売

**弦楽器工房かわばた**

TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/AM10:00~PM7:00(日・祭休み)

